

令和4年度 認定こども園評価 報告書

1. 本年度の重点目標

「しなやかな心と体で個性豊かに遊び込める子どもに」	①読み聞かせによる体験保育
元気いっぱい遊べる子 やりとげる子	②のびのびと体を動かして遊ぶ
考えて行動する子 待てる子	③日本の伝統を大切にしながら、外国人先生にも親しみ、真の国際人を育てる
思いやりのある子 思いを言葉で表現できる子	④アクティブラーニングの実践

2. 園評価項目

未満児 0.1.2 歳児 / 以上児 3.4.5 歳児

分野	評価項目	園自己評価 改善の方策 等	園関係者評価
保育方針	「しなやかな心と体で個性豊かに遊びこめる子どもに」を目標に各年齢に応じた計画をたて、元気いっぱい遊べる子、考えて行動する子、友達と仲良くできる子の育成に向けて努力する。	<ul style="list-style-type: none"> ・各年齢別に、何度も研修を行い、一人ひとりを大切にした保育と内容の充実につとめてきた。 ・気になる子については、臨床発達心理士に来てもらい、一緒に指導方法について考え対応した。 ・園児の早朝と延長保育をコロナ対策のために年齢ごとにして、保育を続けた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちのそれぞれの個性や成長を大切にされた保育をしていただいている。 ・自分で考えて行動できるように、先生方がうまく導き、対応していただいている。
職員について	子どもの発達段階及び保育、教育のあり方を学び、子どもの心に寄り添うことや保護者との協同など、総合的に子どもの理解をめざす。特に未満児の場合は指導的立場の職員と経験不足の職員を同じ担当クラスに配置して、保育状況を目で見て理解できるよう配慮する。	<ul style="list-style-type: none"> ・園内でオンライン研修を受け、保育の内容の充実、向上につとめた。 ・未満児については、担当制を取り入れて、一人ひとりに深くかかわるようにした。 ・必要に応じて、保護者との面接を行い、子どもへのあたたかい対応について話し合った。 	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちの状態について、情報共有がしっかりされていると感じるので、安心感がある。 ・普段の園生活や行事など、先生方の連携・協力が素晴らしいと感じる。

園児について	<p>十分な保育や教育が出来るよう努力する。子ども達が毎日楽しみに登園できるよう、十分な声かけやスキンシップを行う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ感染予防のために、自宅で自粛する日があり、保育や教育の分野で制約が多かった。過剰な恐怖心で園児のストレス反応がでていないか、様子を見守りながら、一人ひとりの思いや願いを大切に理解を深めた。 ・手洗いや咳エチケットなど感染拡大防止のルールについて、実践できていた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・以上児、未満児ともにスキンシップが手厚いと感じる。 ・登園、降園時に全ての先生があいさつや声掛けをしてくれるので、朝から夕方まで、明るく元気に楽しい一日を過ごしていると感じる。
施設・整備について	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的に遊具、施設設備の点検をして、安全面に注意をはらい、ケガのないようにする。 ・不審者侵入対策について、録画カメラの設置をしたり、開門時の立ち当番をおいたりして、心がけている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ対策として、各保育室に空気清浄機（クリスタルイオン）とアルコール消毒器を設置し、安全確保につとめた。 ・玄関に非接触型検温器を設置し、全員の検温を行った。 ・遊具、施設、設備の安全点検を行い、消毒を心掛けた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・各保育室や行事など、コロナ対策をしっかりしていて、安心して預けられる。 ・コロナ感染者の増減の状況で、その都度話し合いをして、どうするかを決めていただいで、ありがたい。

<p>保育内容について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・絵本の読み聞かせにより、自然や動植物、物語等に興味を持つ子供を育てる。 ・保育内容は自分の思いを言葉で伝えられるようコミュニケーション能力を高める。 ・アクティブラーニングの取り組みや英語学習システム「サイバードリーム」を取り入れ、園児自らが楽しんで努力できる子どもに成長するように導く。 ・鉄棒、マット、跳び箱、のぼり棒等、走ったり、跳んだりすることを楽しんで挑戦できるように導く。 	<ul style="list-style-type: none"> ・毎日、月間絵本の読み聞かせを行っているので、字が読めなくても、内容を語るができる。 ・サークル活動等で自分の考えについて、自信を持って話すことができるようになってきた。 ・英語学習「サイバードリーム」を毎日楽しむ園児が増えてきている。 ・遊具、施設、設備の安全点検を行い、消毒を心掛けた。 ・鉄棒、跳び箱等、体育用具を使う運動は、雨天でもホールを利用して実施したため、運動能力が伸びてきた。 ・昨年は、コロナ対策で散歩を中止していたが、再開した。(1~2歳児は、お散歩リングを使用) 	<ul style="list-style-type: none"> ・絵本の読み聞かせやサイバードリームの英語など、ふとした時に、子どもの口からフレーズがでてくることがあるので、体にしみこんでいるのを感じる。 ・サークル活動中に、みんなの前で自分の意見を話すことが、子どもの自信につながるので良い取り組みだと思う。周りの意見を聞くのも、就学前の練習となり、いいと思う。 ・悪天候でも体を動かす活動ができていて、とてもいいと思う。
<p>預かり保育について</p>	<p>子どもの状態に応じて、慣らし保育や合同保育等、色々な対策を行う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・年齢や子どもの発達段階に応じて、一時保育室か同学年の保育室での合同保育かを決めて、充実につとめてきた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・預かり保育は、子育ての支えとなると思うので、今後も続けてもらいたい。

<p>子育ての支援について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・入所者以外の親子を対象とした「まちの子育てひろば」を開催している。親学をはじめとして、リズム遊びや読み聞かせ等、親子遊びの活動を通じて子育て中の親子が集える場を提供する。 ・園児の保護者には子育て学習会『親学』を年5回実施している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「まちの子育てひろば」を10回実施し、多くの申し込みがあった。 ・教育相談に申し込んできた人に対して、相談に応じている ・園児の保護者を対象に行う『親学』は、コロナ感染症のために日程の変更があったが、5回実施できた。 ・園児の保護者には、必要に応じて要点等をプリントして発信した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「親学」は、コロナ禍で開催が難しい時もあったと思うが、為になる内容で、毎日あわただしく過ごし、見逃していることなどに気づかされ学べる。 これからも相談できる場や学べる場を提供してもらいたい。
<p>給食等の実施状況について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・給食懇談会を行い看護師、栄養士、保育士を交えてアレルギー児対応や安全給食について学習会を行う。 ・給食試食会を開催し、保護者の意見を取り入れる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ感染症予防のため、給食試食会を中止した。代替策として、クラス担任と栄養士が、個々の発達に合わせた個別対応について頻回に話し合い、きめ細かな対応をした。また、給食だよりで情報提供した。 ・アレルギー児について、一覧表を作成し、全職員に周知徹底した。 ・毎日の献立や使用食材の写真を掲示し、園の食事の見える化ができた。また、その掲示物を見て、給食について親子で会話する姿も見られた。 ・2, 3, 4歳児の給食時に飛沫防止ガードを使用した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・献立メニューの掲示はとても分かりやすく、親子の会話のきっかけとなるので、とてもいいと思う。 ・アレルギー児は、情報が周知され、安全に食事ができる状況だと感じる。

<p>保護者会等の活動状況について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・園児の保護者及び職員が一体となり、園と家庭との連絡を密にし、園児に対する正しい理解を深め幼児教育の向上を図る。 ・年に数回、参加型行事や参観の機会を設けて、本園の保育について理解をえたり、意見をうかがったりする。 ・問題を抱えている園児については必要に応じて相談会を設ける。 	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ感染予防のため、役員会を実施することができなかった。ただし、重要なことは電話連絡を行い、会長に直接相談した。 ・「意見箱」に入っていた意見や直接要望を聞いた事等については、十分に調べたうえ、共に話し合いをして結論を出した。 ・年に数回、参加型行事を実施した。その際、感想等で意見を聞く機会もあった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・送迎時、先生方は保護者の話を聞いてくださり、密に連絡できていると思う。 ・要望をお伝えしたり、意見箱に入っていた意見など、職員のみなさんと話し合いをし、考えてくれているのが、保護者に伝わりありがたい。 また、結果を報告し、書面で掲示してくれるので、しっかり周知ができていると思う。
<p>登園・降園について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・事故防止の為、必ず保護者同伴を原則とし登園、降園時の安全に配慮する。 ・駐車場や道路での往来について、保護者へ注意をはらうよう依頼している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・夕方 17～18 時（降園児が多い時刻）は、道路を横断する際、安全を確保するために駐車場、道路、門の 3 か所に職員の立ち当番を設けた。 ・早朝 7～7 時 40 分には、検温のため、門のところに立ち当番を設けた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・3ヶ所に職員の方が立ち当番をしていただけてとてもありがたい。そのおかげで、登園・降園の保護者のマナーはおおむね良くなったと思うが、車のスピードの出し過ぎ、子どもが急に走り出すなど危険な場面も見ることがあるので、保護者への注意喚起は続けてほしい。
<p>園児募集について</p>	<p>見学者については、日時を設けて対応している。障がいのある幼児の入園相談も行っている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・見学者希望に対しては、見学日を設けて、ゆっくりと丁寧に説明をし、相談に応じた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・素晴らしい特色がたくさんあるので、アピールしてもらいたい。 ・障がいのある子どもにもしっかり対応しており、助かる保護者も多いと思う。